

ほけんだより



2012・2・3

和歌山市立四箇郷北小学校



立春（2月4日）をすぎると、暦の上ではもう春。梅のつぼみもほころび始め、

春のおとずれがまち遠しいですが、実際は、まだまだ寒さがきびしい季節です。

和歌山市にインフルエンザ警報（大きな流行の発生・継続が疑われる）が発令されました。四箇郷北小でも、1月の中旬ごろより、かぜ・腹痛・

インフルエンザで休む人がふえてきました。予防につとめるとともに、もしかかっ

てしまったら早く治すことが大切です。

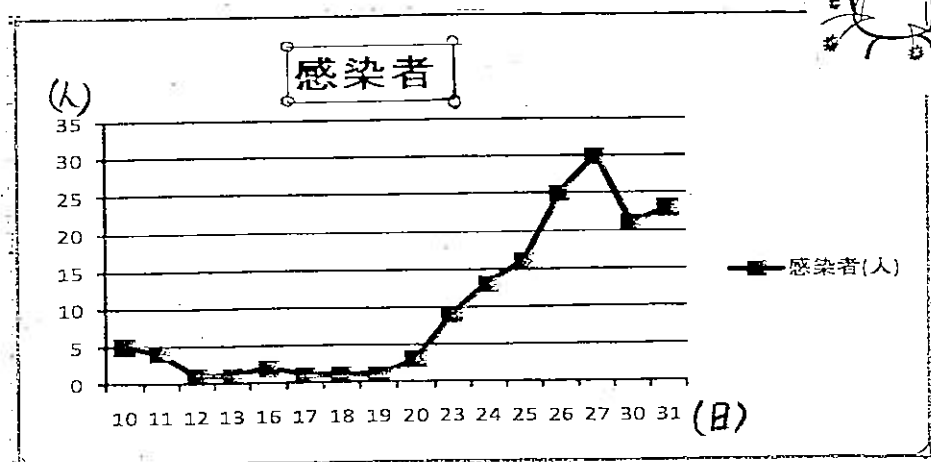


★体が[いつもとちがう][しんどい][だるい]感じた時は、体温を計って下さい。

★体温が平熱より1℃高いときは休養をおすすめします。

★無理をして登校する場合は、いつでも早退できるように連絡先を確認して下さい。

1月 インフルエンザ感染者



「インフルエンザ」・「インフルエンザ様症状」と診断された場合は出席停止扱いとなります。

医師に許可されるまで登校しないようにして下さい。

インフルエンザの場合は感染力が強いので他の人にうつさないよう、学校は出席停止となります。また、熱が下がった後もウイルスを排泄しているため、元気になるまで解熱した後2日を経過するまでとなっています。

「インフルエンザ」・「インフルエンザ様症状」と医療機関にて診断された場合は、報告書が必要となります。・用紙は学校にあります。登校後、担任から用紙をもらい、保護者が記入、捺印をし、担任へ提出して下さい。

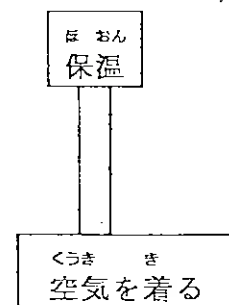
「インフルエンザ様症状」とは、

38度以上の発熱＋（鼻汁・鼻閉・咽頭痛・咳）のいずれかひとつ以上

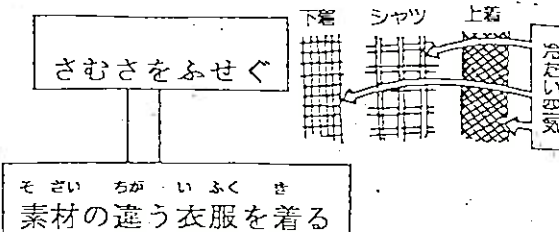
・38度以上の発熱がなく鼻汁・咳等のみの場合は該当しません。

・38度以上の発熱のみも該当しません。

あたたかい着方



空気は、熱を伝えにくいので、上手な着方で空気の層を作ると体温の熱が外に出られなくなり、体があたためられます。



布のあみめがちがうので外の冷たい空気をいれにくくします。

